

2025年9月22日

株式会社JR西日本コミュニケーションズ

広島駅新駅ビルの「オイスタービジョン」に、あの“大阪駅のヒョウ”「アカツキ」が登場！

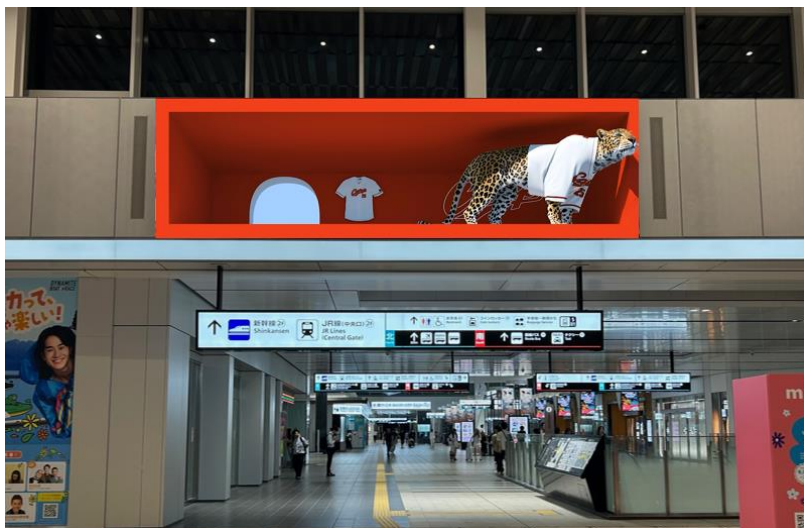
— お馴染みの応援歌とともに、広島の街を熱く応援します！—

株式会社JR西日本コミュニケーションズ(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 伊藤 義彦)は、広島駅の新駅ビルに新たに設置された大型ビジョン「オイスタービジョン」にて、3Dキャラクター「アカツキ」を起用した3D映像コンテンツを、2025年9月23日(火)より公開します。

JR大阪駅の「暁の広場」をめぐらにする、お茶目で好奇心旺盛なヒョウの「アカツキ」が、この度、広島に初上陸します。これまで大阪駅を歩く人々をのんびり観察していた彼が、今回は広島の街で新たな発見と出会いを繰り広げます。

広島遠征のアカツキ、その目的とは？！

新駅ビルに現れたアカツキは、なんと赤い球団のユニフォーム姿！ 迫力ある3D映像で、目の前に飛び出してくるような臨場感とともに、お馴染みの応援歌に合わせて広島の皆様に熱いエールを送ります。



公開開始日: 2025年9月23日(火)

公開場所: 広島駅新駅ビル中央アトリウム空間「エキ×デンスクエア」内「オイスタービジョン」

企画・制作: JR西日本コミュニケーションズ、トンガルマン株式会社

協力: 広島東洋カープ

今後は、今回の広島東洋カープとのコラボを皮切りに、第2弾、第3弾と地元プロスポーツチームとのコラボレーションコンテンツを企画・制作していく予定です。それぞれのチームの魅力と「アカツキ」の映像を融合させ、広島の街全体を盛り上げていきます。今後の展開にご期待ください。

ヒョウ「アカツキ」について

JR大阪駅「暁の広場」の上部をねぐらにし、毎日人々を観察して過ごしています。そのリアルで迫力のある映像と、時折見せるお茶目な一面が大きな話題を呼び、大阪のランドマークとして多くの人々に親しまれています。

「オイスタービジョン」について

広島駅新駅ビル中央アトリウム空間「エキ×デンスクエア」に設置される、横幅約7メートル、高さ約2メートルの大型LEDビジョン。広島の特産品である牡蠣（オイスター）のように、人々を引きつけ、新たな魅力を生み出す駅のシンボルとなることを目指します。

【JR西日本コミュニケーションズについて】

JR西日本グループの総合広告会社です。クライアントの課題解決に取り組む「広告会社」、JR西日本グループの宣伝・広報を担う「ハウスエージェンシー」、JR西日本グループの交通メディアの開発・運用を行う「交通媒体社」としての3つの機能を持ち、データやノウハウに基づくソリューションを提供しています。